



人もクルマも、ホッとする街づくり。

公益目的事業中期計画 〈平成28～30年度〉

平成28年3月

公益財団法人 東京都道路整備保全公社

公益目的事業中期計画〈平成 28～30 年度〉について

○公益目的事業中期計画策定の考え方

公益財団法人として、真に都民に求められる公益目的事業を実施するため、これまでの公益目的事業第三者評価委員会による事業の評価と意見を踏まえ、28年度から30年度の3カ年の事業展開を中期計画として定め実施していく。

NO.	事業名	事業の概要	27年度見込み	年度別計画		
				28年度	29年度	30年度
公1 道路事業 道路整備及び道路管理並びにこれらに関する普及・支援の取り組みを通じて、安全・快適な道路環境を創出し、首都東京の都市機能の維持増進に貢献する。〈予算合計…125,163千円〉						
I. 道路の早期整備への貢献 東京都内の道路ネットワークの早期完成と都市防災機能向上等にむけた道路整備の推進 〈予算合計…3,570千円〉						
1	用地相談窓口の運営 ・開始年度…平成17年度 ・担当部署…用地部 用地課	【概要】 用地取得事業に係る関係権利者を対象とした無料の相談窓口を運営し、都内道路の早期整備に貢献する。 ○用地相談窓口の運営 用地取得にあたり、補償を受ける関係権利者が税務、相続、生活再建のための資金運用計画等をファイナンシャルプランナーの資格を併せ持つ税理士に相談することが出来る。	<予算 : 550千円> <執行見込 : 440千円> ○用地相談窓口の運営 ・開催回数 10回 ・相談件数 26件 ・多摩支所での開催【新規】 ・区市町村事業の関係権利者への対応(東村山市)【新規】	<予算 : 550千円> ○用地相談窓口の運営 ・実績を基に開催日数の拡大を検討	----->	----->
2	講習会の開催 マンション敷地の取得に関する講習会 ・開始年度…22年度 ・担当部署…用地部 用地課 無電柱化の技術講習会 ・開始年度…22年度 ・担当部署…道路部 みちづくり推進課 道路メンテナンス基礎講習会 ・開始年度…27年度 ・担当部署…道路部 管理課	【概要】 公社のノウハウを社会に還元するための講習会を実施し、用地取得の効率化や道路整備技術の更なる発展に貢献する。 ○マンション敷地の取得に関する講習会 ・都、区市町村の用地取得に係る人材育成をサポートする講習会を開催 ○無電柱化の技術講習会 ・区市町村の職員を対象に、建設局と協働して技術を広める講習会を開催 ○道路メンテナンス基礎講習会【新規】 ・区市町村の職員を対象に、点検技術者育成支援の一環として、公社、建設局、首都大の3者が協働して開催	<予算 : 3,540千円> <執行見込 : 2,589千円> ○マンション敷地の取得に関する講習会 参加者 : 350名 (2回開催) <予算 : 1,750千円> <執行見込 : 1,378千円> ○無電柱化の技術講習会 参加者 : 202名 (1回開催) <予算 : 100千円> <執行見込 : 100千円> ○道路メンテナンス基礎講習会 参加者 : 30名 (1回開催) <予算 : 1,690千円> <執行見込 : 1,111千円>	<予算 : 3,020千円> ○マンション敷地の取得に関する講習会 <予算 : 1,920千円> ・2回開催 ○無電柱化の技術講習会 <予算 : 100千円> ・1回開催 ○道路メンテナンス基礎講習会 <予算 : 1,000千円> ・応募実績を基に開催日数の拡大を検討	-----> -----> ----->	-----> ----->

公益目的事業中期計画〈平成 28～30 年度〉について

NO.	事業名	事業の概要	27 年度見込み	年度別計画		
				28 年度	29 年度	30 年度
II. 道路施設等の安全・安心な管理の推進		円滑な道路交通の確保と道路環境の向上に向けた、重要道路施設等の管理及び道路空間の付加価値向上〈予算…58,352 千円〉				
3	新宿副都心西口広場等の環境改善事業 ・開始年度…26 年度 ・担当部署…事業部 管理課	【概要】 西口広場のデジタルサイネージを活用し、行政情報の配信を行う他、防災ベンチ、AED を設置し、西口広場の防災機能を強化する。 また、植栽を設置し、うるおいのある道路空間を創出し環境改善を図る。 ○デジタルサイネージの維持管理と適切な情報の提供 ・新宿副都心西口広場（大型）、四号街路地下歩道（小型）にデジタルサイネージを設置 ・行政情報、鉄道運行情報、天気予報等を配信 ・発災時には、避難場所情報等を配信 ○四号街路地下歩道の防災ベンチ、AED の維持管理 ・防災ベンチ…4 基 ・AED…3 基 ○四号街路地下歩道の植栽の維持管理 ・植栽…2 基	< 予 算 : 24,589 千円 > < 執行見込 : 37,195 千円 > ○デジタルサイネージの維持管理と適切な情報の提供 < 予 算 : 23,289 千円 > < 執行見込 : 35,995 千円 > ※鉄道運行情報配信に係る費用が約 14,000 千円上乗せ ・行政情報を提供 ○四号街路地下歩道の防災ベンチ、AED の維持管理 < 予 算 : 1,060 千円 > < 執行見込 : 960 千円 > ・防災ベンチ…6 基（新たに 2 基追加） ・AED…3 基 ○四号街路地下歩道の植栽の維持管理 < 予 算 : 240 千円 > < 執行見込 : 240 千円 > ・植栽…2 基	< 予算 : 27,366 千円 > ○デジタルサイネージの維持管理と適切な情報の提供 < 予算 : 26,178 千円 > ・継続実施 ○四号街路地下歩道の防災ベンチ、AED の維持管理 < 予算 : 948 千円 > ・防災ベンチ…6 基 ・AED…4 基（新たに 1 基追加） ○四号街路地下歩道の植栽の維持管理 < 予算 : 240 千円 > ・植栽…2 基	・オリンピックを見据えた対応、活用方法等の取りまとめを検討 ----->	・多言語対応等を検討 ----->
4	道路啓開支援事業 ・開始年度…25 年度 ・担当部署…事業部 管理課	【概要】 都道高架下に資機材等を配備する「道路防災ステーション」を設置し災害発生時、道路機能を早期に回復させる。 ○設置場所 ・環状七号線 大和陸橋高架下 ・環状七号線 神谷陸橋高架下 ・環状七号線 松本連続陸橋高架下 ○資機材の配備 ・ホイールローダ、碎石・砂、常温アスファルト等	< 予 算 : 19,247 千円 > < 執行見込 : 18,706 千円 > ○設置場所 ・環状七号線 松本連続陸橋高架下に新設 ○資機材の配備 ・ホイールローダ、碎石・砂、常温アスファルト等	< 予算 : 29,059 千円 > ○設置場所 ・環状七号線、環状八号線に 4 箇所新設（計 7 箇所での運用） ○資機材の配備 ・ホイールローダ、碎石・砂、常温アスファルト等	-----> ・2 箇所程度の新規設置に向けて調整	-----> ・3 箇所の新規設置に向けて調整 ・計 12 箇所（各建設事務所管内に 2 箇所程度）設置予定 -----> ・ステーションの設置に合わせて、新たに配備。維持管理を継続実施

公益目的事業中期計画〈平成 28～30 年度〉について

NO.	事業名	事業の概要	27 年度見込み	年度別計画		
				28 年度	29 年度	30 年度
5	路上工事情報の提供 ・開始年度…平成 11 年度 ・担当部署…公益事業課	【概要】 道路工事の場所や時期などの情報を公社 HP で提供し、工事による渋滞を緩和する。 ○工事情報の提供 ・工事期間、時間帯、事業者、工事内容、車線制限等の情報を提供 ・国道の工事情報を発信している国交省東京国道事務所との相互リンクを実施	<予算 : 1,860 千円> <執行見込 : 1,860 千円> ○工事情報の提供 ・都道 44 路線 (23 区 34 路線、多摩地域 10 路線) の工事情報を提供 ・アクセス件数…約 75,000 件	<予算 : 1,860 千円> ○工事情報の提供 ・都道 44 路線の工事情報を提供	----->	----->
6	道路アセットマネジメント支援事業 ・開始年度…22 年度 ・担当部署…道路部 管理課	【概要】 橋梁等道路施設の長寿命化に向けて、区市町村が行う様々な施策について技術支援を行い、橋梁等の予防保全型管理への転換によって安全・安心で快適な道路環境の創出に寄与する。 ○区市町村に対する橋梁アセットマネジメント支援 ・区市町村の職員を対象とした技術相談窓口の相談対応や橋梁専門技術者を育成する研修や講習会を実施。 ○インフラメンテナンス及びブリッジサポーター講習会の開催 ・橋の安全を保つために日常生活の中で橋の損傷の早期発見をサポートする講習会を開催 ○道路施設情報提供システムに関する共同研究の実施 ・IC タグを活用した道路施設管理などの取組を踏まえて、情報技術を活用した都民参加型道路管理等の研究を東京大学と共同で実施	<予算 : 5,100 千円> <執行見込 : 4,697 千円> ○区市町村に対する橋梁アセットマネジメント支援 <予算 : 100 千円> <執行見込 : 0 千円> ○インフラメンテナンス及びブリッジサポーター講習会の開催 <予算 : 0 千円> <執行見込 : 67 千円> ・2 月中旬に講習会を実施 (10 名予定) ・平成 27 年度末で 128 名認定見込み ○道路施設情報提供システムに関する共同研究の実施 <予算 : 5,000 千円> <執行見込 : 4,630 千円> ・一定の成果が得られたため、終了 ・要望に応じて研究結果の公表を検討	<予算 : 67 千円> ○区市町村に対する橋梁アセットマネジメント支援 ・道路メンテナンス講習会に統合 ○インフラメンテナンス及びブリッジサポーター講習会の開催 ・講習会を継続実施	----->	----->

公益目的事業中期計画〈平成 28～30 年度〉について

NO.	事業名	事業の概要	27 年度見込み	年度別計画		
				28 年度	29 年度	30 年度
Ⅲ. 都民とともに進めるみちづくり支援		安全・快適な道路空間の創出に向けた、都民とともに進めるみちづくり〈予算合計…63,241 千円〉				
7	東京ふれあい・ロードプログラムへの支援 ・開始年度…14 年度	<p>【概要】 道路の美化活動を推進する「東京ふれあいロード・プログラム」に協力し、道路利用のモラル向上とあるおの道路空間の創出に貢献する。</p> <p>○活動費の支援 ・認定団体の活動に必要な、清掃グッズや花苗の購入等、1 団体あたり年間最大 80,000 円を補助</p> <p>○アドプトサインの設置支援 ・希望する認定団体のアドプトサインを活動区域に設置する。</p>	<p><予算 : 5,100 千円> <執行見込 : 5,045 千円></p> <p>○活動費の支援 ・105 団体 (全活動団体 : 147 団体)</p> <p>○アドプトサインの設置支援 ・5 団体 (累計 85 団体)</p>	<p><予算 : 5,356 千円></p> <p>○活動費の支援 ・継続実施</p> <p>○アドプトサインの設置支援 ・継続実施</p>		
8	TR みちづくりサポート ・開始年度…19 年度	<p>【概要】 「東京ふれあいロード・プログラム」認定団体を対象に道路環境改善活動に取り組むボランティア団体に対して物品支給を行い、道路環境改善に関する地域活動の活性化を図る。</p> <p>○物品の支給 ・公社名入りの軍手やゴミ袋等の清掃グッズの支給</p> <p>○TR みちづくりサポート web の運営 ・ボランティア団体の相互交流、活動状況の投稿等が可能なホームページを運営</p>	<p><予算 : 2,650 千円> <執行見込 : 1,253 千円></p> <p>○物品の支給 ・清掃グッズの支給 : 70 団体</p> <p>○TR みちづくりサポート web の運営 ・登録団体数 : 38 団体 ・アクセス件数 : 約 13,000 件</p>	<p><予算 : 3,088 千円></p> <p>○物品の支給 ・継続実施</p> <p>○TR みちづくりサポート web の運営 ・継続実施</p>	<p>・新たな支援物品を検討</p>	<p>・新たな物品による支援開始</p>
9	道路見学ツアー ・開始年度…22 年度	<p>【概要】 都内の道路工事現場や道路関連施設などを見学するツアーを実施し、道路整備や維持管理の必要性を PR するとともに、道路行政への理解を深める。</p> <p>○道路見学ツアー ・一般、親子、学生向けのツアーを実施</p> <p>○道路見学ツアー専用ホームページ ・道路見学ツアーの告知、参加者募集、実施報告等を行う専用 HP を運営</p>	<p><予算 : 1,387 千円> <執行見込 : 1,396 千円></p> <p>○道路見学ツアー ・13 回のツアーを実施 (一般 : 10 回 親子 : 2 回 学生 : 1 回) ・築地大橋工事現場、環七地下調節池等を見学 ・参加人数…344 名</p> <p>○道路見学ツアー専用ホームページ ・アクセス件数 : 約 12,000 件</p>	<p><予算 : 1,395 千円></p> <p>○道路見学ツアー ・10 回程度</p> <p>○道路見学ツアー専用ホームページ ・継続実施</p>	<p>・見学施設、見学地の拡充を検討</p>	

公益目的事業中期計画〈平成 28～30 年度〉について

NO.	事業名	事業の概要	27 年度見込み	年度別計画		
				28 年度	29 年度	30 年度
10	かちどき橋 橋脚内見学ツアー ・開始年度…17 年度	【概要】 橋や機械・電気に関する高度な技術的工夫がされた開閉の仕組み等を多くの方に周知する。 ○かちどき橋ミニツアー ・一般向けに毎週木曜日に開催 ・橋脚内の施設や橋の歴史、開閉の仕組みを説明 ・東京都建設防災ボランティア協会の協力により、協会の会員が案内を実施 ○かちどき橋テクニカルツアー ・要望に応じて学生・技術者向けに開催（不定期） ・橋の構造や技術等、専門的な内容を説明 ・東京都建設局保全課の協力により、保全課が案内を実施	<予算：1,998 千円> <執行見込：1,491 千円> ○かちどき橋ミニツアー ・参加者：650 名/135 回開催 ○かちどき橋テクニカルツアー ・参加者：90 名/5 回開催	<予算：1,890 千円> ○かちどき橋ミニツアー ・継続実施 ○ツアー予約システム ・システムの検討 ○かちどき橋テクニカルツアー ・継続実施	・耐震補強工事(予定)の影響でツアー休止 ・システムの構築 ・耐震補強工事(予定)の影響でツアー休止	・耐震補強工事(予定)終了後ツアー再開 ・ツアー再開に併せて、運用開始 ・耐震補強工事(予定)終了後ツアー再開
11	「夢のみち」事業 ・開始年度…22 年度	【概要】 「道の日」に関連して、道路に関する参加型イベント等の企画・運営を行い、道路の重要性や意義について、再確認する機会を創出する。 ○道路標語・絵画コンクール ・都内の小・中学生からみちに関する作品を募集 ・入賞作品は工事現場のスローガン等、道路事業のPRに活用 ・H26、27 は「道で咲かせよう東北の花」で連携自治体からも作品を募集。入賞者を表彰式へ招待 ○親子体験ツアー ・通常立ち入ることのできない都内の工事現場や道路関連施設等を親子で見学するツアーを実施 ○イベント ・新宿駅西口広場イベントコーナーで、道路の重要性や意義を都民に再認識していただくため、道路事業に携わる協力企業・団体による体験・体験型の企画等を運営 ○フォーラム ・道路環境改善に取り組むボランティア団体の相互交流、モチベーションの向上を目的に実施 ・有識者による講演の他、道路功労者表彰式を実施	<予算：25,190 千円> <執行見込：23,980 千円> ○道路標語・絵画コンクール ・応募…標語 1,400、絵画 609 点 ○親子体験ツアー 環七地下調節池見学 (35 人) ロードスーパ体験試乗 (52 人) ○イベント来場者…約 20,000 人 ○フォーラム参加者…207 人 交流会参加者…120 人	<予算：25,212 千円> ○道路標語・絵画コンクール ・継続実施 ○親子体験ツアー ・継続実施 ○イベント ・企画の充実を検討 ・オリンピックを意識した企画を検討 ○フォーラム ・継続実施	・花プロ定植イベントとの統合を検討	

公益目的事業中期計画〈平成 28～30 年度〉について

NO.	事業名	事業の概要	27 年度見込み	年度別計画			
				28 年度	29 年度	30 年度	
12	「道で咲かせよう東北の花」プロジェクト ・開始年度…25 年度	<p>【概要】 東北被災地の復興支援、うるおいのある道路空間の創出及び東北と東京の地域間の交流を促進する。</p> <p>○賛同団体の拡充 ・東北被災地の自治体と覚書を締結し連携 ・協賛企業、団体を募り、協定を締結し、協力体制を構築</p> <p>○資材提供 ・連携被災地の活動団体に花を生育するために必要な資材を提供（プランター、土、肥料、ビニールポット等）</p> <p>○定植イベント 被災地で育てられた花苗の一部を、都内の小学生とその保護者が新宿副都心 4 号線のプランターに定植</p> <p>○PR 活動 ・夢のみちでの PR 活動と専用ホームページの運用</p>	<p><予 算 : 13,710 千円> <執行見込 : 12,034 千円></p> <p>○賛同団体の拡充 ・東北被災地…3 県 6 自治体 ・協賛…2 団体</p> <p>○資材提供 ・3 県 20 団体へ提供</p> <p>○定植イベント ・7 月 30 日に新宿副都心 4 号線で実施 ・参加者…94 名（うち子供 41 名）</p> <p>○PR 活動 ・これまでの手作りのメッセージボードに加え、新たに SNS を活用したリアルタイムメッセージを発信。 ・専用ホームページで情報発信を実施</p>	<p><予算 : 18,090 千円></p> <p>○賛同団体の拡充 ・東北被災地及び協賛団体の拡充</p> <p>○資材提供 ・継続実施</p> <p>○定植イベント ・継続実施 ・東北被災地の方を招待 ・新虎エリマネとの協力を検討</p> <p>○PR 活動 ・継続実施</p>	<p>-----></p> <p>・2020 年の東京オリンピックでの展開を視野に入れ、拡充</p> <p>-----></p> <p>・賛同団体の拡充に合わせ、継続して実施</p> <p>-----></p> <p>・夢のみち親子体験ツアーとの統合を検討</p> <p>-----></p>		
13	プロムナード・ギャラリーの運営 ・開始年度 【銀座、新宿】15 年度 【新宿駅西口】22 年度	<p>【概要】 都内 3 箇所のギャラリーに絵画、書等の作品を展示し、うるおいのある地下歩行者空間を創出する。</p> <p>○ギャラリーの運営 ・都内 3 箇所（新宿、銀座、新宿駅西口）のギャラリーを運営 ・1 会期は 2 週間とし、年間 26 会期開催 ・展示料金…新宿…¥40,000 銀座…¥30,000 新宿駅西口…¥50,000 ・展示者（個人、団体）は公募により抽選で決定している。</p>	<p><予 算 : 8,080 千円> <執行見込 : 7,297 千円></p> <p>○ギャラリーの運営 展示実績 ・新宿 13 団体 ・銀座 17 団体 ・新宿駅西口 22 団体</p> <p>○展示者募集告知の拡充 ・【新規】広報東京都で募集記事を掲載 ・【新規】民間のギャラリー公募サイトで展示者を募集 ・過去展示者等へ DM の送付 ・ポスター掲示 ・公社 HP</p>	<p><予算 : 8,210 千円></p> <p>○ギャラリーの運営 ・継続実施</p> <p>・空き会期の有効活用策を検討</p> <p>○展示者募集告知の拡充 ・継続実施</p>	<p>-----></p> <p>・空き会期を活用し、東京都の道に関する企画展示等を検討</p> <p>-----></p>		

公益目的事業中期計画〈平成 28～30 年度〉について

NO.	事業名	事業の概要	27 年度見込み	年度別計画		
				28 年度	29 年度	30 年度
公2 駐車対策事業 違法路上駐車削減及び都市の環境軽減に寄与する先駆的施策の普及促進を通じて、首都東京の都市再生に貢献する。〈予算：258,572 千円（うち基金果実…149,098 千円）〉						
I. 都市環境改善に資する調査・研究 東京都内の道路ネットワークの早期完成と都市防災機能向上等に向けた、道路整備の推進〈予算：36,882 千円（うち基金果実…11,270 千円）〉						
14	路上駐車、路外時間貸駐車場実態調査等 路上駐車場実態調査 ・開始年度…9 年度 <28 年度は実施なし> 東京都路外時間貸駐車場実態調査 ・開始年度…21 年度 コミュニティサイクル調査 ・開始年度…26 年度 ・担当部署…事業部 管理課	【概要】 路上駐車や路外時間貸駐車場の実態を調査し、調査結果を公表し、違法路上駐車削減や環境負荷軽減等に貢献する。 ○路上駐車実態調査 ・3 年に 1 回実施 ・23 区の主要 51 エリア（繁華街、都心区等）における駐車場の需給バランスを調査 ○東京都路外時間貸駐車場実態調査 ・3 年に 1 回実施（間の 2 年は精度維持するための既設駐車場調査を実施） ・都内全域（島しょ部を除く）における路外時間貸駐車場の位置情報、収容台数、料金等の駐車場整備状況の実態を調査 ○コミュニティサイクル調査 ・区市と連携し、自転車の共有利用による効率的な自転車交通を図るシェアサイクル事業の検討およびコミュニティサイクルの管理運営システムのあり方についての調査を実施する。	〈予算：50,000 千円（うち基金果実：15,000 千円）〉 〈執行見込：36,398 千円（うち基金果実：13,278 千円）〉 ○路上駐車実態調査（追加調査） ・平成 26 年度調査を基に違法路上駐車の原因調査を実施 〈予算：14,000 千円〉 〈執行見込：10,000 千円〉 ○東京都路外時間貸駐車場実態調査 ・調査結果を 23 区、警視庁等に提供するとともに、公社 HP で公開 ・調査を基に「s-park」、「s-park for riders」の情報を更新 ・「駅周辺駐車場マップ」、「都内オートバイ駐車場 MAP」に情報を反映し、23 区、警視庁等に配布 〈予算：30,000 千円（うち基金果実：15,000 千円）〉 〈執行見込：26,398 千円（うち基金果実：13,278 千円）〉 ○コミュニティサイクル調査 ・実施なし 〈予算：6,000 千円〉 〈執行見込み：0 千円〉	〈予算：28,270 千円（うち基金果実：11,270 千円）〉 ○路上駐車実態調査 ・実施 ・既設駐車場調査 〈予算：22,270 千円（うち基金果実：11,270 千円）〉 ○コミュニティサイクル調査 ・調査結果の集約 ・調査結果の公表を検討 〈予算：6,000 千円〉	○東京都路外時間貸駐車場実態調査	
15	提案公募型研究 ・開始年度…18 年度	【概要】 路上駐車対策または駐車場に関連するテーマで、大学等の研究機関、民間企業、シンクタンクなどから研究を公募し、得られた研究成果を広く公表し、駐車対策等に役立てる。 ○提案公募型研究の実施 ・駐車対策または駐車場に関する研究テーマを募集 ・学識経験者、有識者、東京都関係者等で構成される選定委員会を設置し、評価・選定 ・研究成果は HP で公表するとともに、関連自治体等に冊子にして配布	〈予算：6,612 千円〉 〈執行見込：370 千円〉 ○提案公募型研究の実施 ・過去の研究に類似した研究が多数であったため初の未採択 ・募集方法の拡充と選考方法の見直し	〈予算：8,612 千円〉 ○提案公募型研究の実施 ・継続実施 ・2 件採択可能な予算を計上	・28 年度の実績をふまえ、公社で活用可能な研究をより多く募るため、研究テーマの見直しを検討	

公益目的事業中期計画〈平成 28～30 年度〉について

NO.	事業名	事業の概要	27 年度見込み	年度別計画		
				28 年度	29 年度	30 年度
II. 都内駐車場への普及支援		先駆的施策を都内駐車場に広く普及するための施策の実施と事業者支援〈予算…171,903 千円（うち基金果実…137,828 千円）〉				
16	民間駐車場等への普及支援 ・開始年度…16 年度	【概要】 駐車場整備基金果実を活用し、駐車場整備に係る費用を助成することで、違法路上駐車削減等に貢献する。	〈予算 : 43,750 千円〉 〈執行見込 : 5,099 千円〉	〈予算 : 43,750 千円〉		
	自動二輪車用駐車場整備助成	○自動二輪車用駐車場整備助成 ・自動二輪車用駐車場の整備費用の一部を助成 (1 台辺り上限 10 万円)	○自動二輪車用駐車場整備助成 〈予算 : 40,000 千円〉 〈執行見込 : 4,849 千円〉 ・助成実績…5 場 44 台	○自動二輪車用駐車場整備助成 〈予算 : 40,000 千円〉 ・継続実施	---	→
	満空情報発信端末器の設置助成	○満空情報発信端末器の設置助成 ・機器設置に係る費用の一部を助成	○満空情報発信端末器の設置助成 〈予算 : 1,000 千円〉 〈執行見込 : 0 千円〉 ・助成実績…0 基	○満空情報発信端末器の設置助成 〈予算 : 1,000 千円〉 ・継続実施	---	→
	駐車場名入り P 看板設置助成	○駐車場名入り P 看板設置助成 ・P 看板の設置に係る費用の一部を助成	○駐車場名入り P 看板設置助成 〈予算 : 2,750 千円〉 〈執行見込 : 250 千円〉 ・助成実績…1 基	○駐車場名入り P 看板設置助成 〈予算 : 2,750 千円〉 ・継続実施	---	→
17	各区駐車・駐輪対策への支援 ・開始年度…16 年度	【概要】 都内の放置自転車、路上駐車削減に寄与することを目的として、各区が独自に行う駐輪、駐車対策事業、東京都及び各区が実施する放置自転車クリーンキャンペーン等の普及啓発活動を支援する。	〈予算 : 72,600 千円〉 〈執行見込 : 65,821 千円〉	〈予算 : 72,600 千円〉		
	各区独自事業支援	○各区独自事業支援 ・駐輪場の整備、整備に係る調査等、駐車・駐輪対策に係る費用の一部を支援する。	○各区独自事業支援 〈予算 : 50,600 千円〉 〈執行見込 : 47,319 千円〉 ・助成実績…12 区	○各区独自事業支援 〈予算 : 50,600 千円〉 ・継続実施	---	→
	放置自転車対策への支援	○放置自転車対策への支援 ・駅前放置自転車クリーンキャンペーン等の普及啓発活動を支援するため、周知活動に必要な物品等を作成し配布する。(カラーコーン、LED 反射板等)	○放置自転車対策への支援 〈予算 : 9,000 千円〉 〈執行見込 : 6,652 千円〉 ・各区からの要望に基づき物品を支給	○放置自転車対策への支援 〈予算 : 9,000 千円〉 ・継続実施	---	→
	「駅周辺駐車場 MAP」の作成・配布	○駅周辺駐車場 MAP の作成・配布 ・23 区内、46 地区の駅前マップを作成し、警視庁及び各警察署等に配布	○駅周辺駐車場 MAP の作成・配布 〈予算 : 2,500 千円〉 〈執行見込 : 2,850 千円〉 ・約 8.7 万部	○駅周辺駐車場 MAP の作成・配布 〈予算 : 2,500 千円〉 ・継続実施	---	→
	「都内オートバイ駐車場 MAP」の作成・配布	○「都内オートバイ駐車場 MAP」の作成・配布 ・都内全域のオートバイ駐車場を掲載したオートバイマップを 23 区、警視庁に配布 ・駐車対策・道路交通イベントで配布	○都内オートバイ駐車場 MAP の作成・配布 〈予算 : 10,500 千円〉 〈執行見込 : 9,000 千円〉 ・約 2.7 万部	○都内オートバイ駐車場 MAP の作成・配布 〈予算 : 10,500 千円〉 ・継続実施	---	→

特別区からの要請に基づき実施

特別区からの要請に基づき実施

公益目的事業中期計画<平成 28~30 年度>について

NO.	事業名	事業の概要	27 年度見込み	年度別計画		
				28 年度	29 年度	30 年度
18	利子補給事業 ・平成 3 年度開始	【概要】 駐車場整備促進のため、整備費用に係る利子補給を行う。 なお、東京都・特別区駐車場整備基金は、当初目的の違法駐車削減を達成したとして、平成 15 年度末をもって廃止している。 ○利子補給事業の実施 ・残りの 2 事業者に対し、利子補給事業を実施する。(特別融資あっせん制度)	<予算 : 24,451 千円> <執行見込 : 24,451 千円> ○利子補給事業の実施 ・足立区 ・世田谷区 (平成 27 年度で終了)	<予算 : 21,478 千円> ○利子補給事業の実施 足立区	----->	-----> ・35 年度で終了
19	公社駐車場を活用した環境改善 EV 充電インフラの整備 ・開始年度…20 年度 ・担当部署…事業部 管理課 オートバイ駐車場のライブカメラ映像発信 ・開始年度…21 年度 ・担当部署…事業部 管理課 駐車場緑化の推進 ・開始年度…17 年度 ・担当部署…事業部 管理課	【概要】 駐車場において展開可能な先駆的施策を行い、道路交通の円滑化に向けた違法路上駐車削減、環境改善に貢献する。 ○EV 充電インフラの整備 ・EV 普及に必要不可欠な急速充電器等を公社駐車場に設置 ○オートバイ駐車場のライブカメラ映像発信 ・駐車場の混雑状況と保管状況の把握 ○駐車場緑化の推進 ・一部緑化した駐車場の維持管理を実施	<予算 : 26,193 千円> <執行見込 : 11,256 千円> ○EV 充電インフラの整備 <予算 : 14,149 千円> <執行見込 : 6,580 千円> ・EV 充電器 34 基の運用・維持管理 (うち急速充電器 10 場) ○オートバイ駐車場のライブカメラ映像発信 <予算 : 684 千円> <執行見込 : 546 千円> ・9 場で運用 ○駐車場緑化の推進 <予算 : 11,360 千円> <執行見込 : 4,130 千円> ・一部緑化した駐車場の維持管理を実施	<予算 : 34,075 千円> ○EV 充電インフラの整備 <予算 : 21,373 千円> ・継続実施 ○オートバイ駐車場のライブカメラ映像発信 <予算 : 595 千円> ・継続実施 ○駐車場緑化の推進 <予算 : 12,107 千円> ・継続実施	-----> ・既存の充電インフラについては、維持管理を継続 ・多摩地域等、不足エリアについては設置を検討 -----> ・既存のライブカメラについては、維持管理を継続 -----> ・既存の駐車場緑化については、維持管理を継続	----->

公益目的事業中期計画〈平成 28～30 年度〉について

NO.	事業名	事業の概要	27 年度見込み	年度別計画		
				28 年度	29 年度	30 年度
Ⅲ. 駐車場情報の提供						
総合駐車場情報の提供による、都内駐車場の利用促進〈予算…49,787 千円〉						
20	s-park の運営 ・開始年度…13 年度	<p>【概要】 駐車場の有効活用及び違法駐車、駐車場探しのうろつき交通を削減することを目的として、都内の駐車場情報を提供している。</p> <p>○s-park の運営 ・民間事業者との連携や独自調査などにより、都内時間貸駐車場情報を s-park システムに集約し情報提供 ・パソコン、スマートフォン、カーナビゲーションに情報提供 ・都内時間貸駐車場のほぼ 100% を提供</p>	<p>〈予算 : 50,395 千円〉 〈執行見込 : 47,432 千円〉</p> <p>○駐車場位置情報と満空情報の提供 ・位置情報…約 21,000 場 (都内時間貸駐車場のほぼ 100% の駐車場情報を配信) ・満空情報…約 7,300 場</p> <p>○臨時駐車場の満空情報を提供 ・臨海部繁忙期の臨時駐車場の満空情報を配信</p> <p>○s-park の PR 活動 ・区役所、警視庁等相互リンクを拡充 (56→79 箇所)</p> <p>○大型バス対応駐車場の情報配信を開始</p> <p>○利用者調査の反映 ・H26 の利用者調査を反映し、スマートフォンサイトをリニューアルし、ボタンの大型化など操作性の向上を図った</p>	<p>〈予算…49,787 千円〉</p> <p>○駐車場位置情報と満空情報の提供 ・ほぼ 100% の駐車場情報を継続して提供</p> <p>○臨時駐車場の満空情報を提供</p> <p>○s-park の PR 活動</p> <p>○大型バス対応駐車場の情報提供</p> <p>○利用者調査の反映</p>	<p>-----→</p> <p>・管理者用満空切り替えシステムの更新</p> <p>-----→</p> <p>○利用者調査の実施</p>	<p>-----→</p> <p>・管理者用満空切り替えシステムの運用</p> <p>-----→</p> <p>○利用者調査の反映</p>
21	s-park for riders の運営 ・開始年度…16 年度	<p>【概要】 自動二輪車駐車場の有効活用及び違法駐車、駐車場探しのうろつき交通を削減することを目的として、都内の自動二輪駐車場情報を提供している。</p> <p>・民間事業者との連携や独自調査などにより、都内時間貸駐車場情報を s-park システムに集約し情報提供 ・パソコン、スマートフォンに情報提供</p>	<p>〈予算は s-park の運営に含む〉</p> <p>○駐車場位置情報 約 460 場 (都内時間貸駐車場のほぼ 100% の駐車場情報を配信)</p> <p>○s-park for riders の PR 活動 ・区役所、警視庁等相互リンクを拡充</p> <p>○利用者調査の反映 ・H26 の利用者調査を反映し、スマートフォンサイトをリニューアルし、ボタンの大型化など操作性の向上を図った</p>	<p>〈予算は s-park の運営に含む〉</p> <p>○駐車場位置情報 ・ほぼ 100% の駐車場情報を継続して提供</p> <p>○s-park for riders の PR 活動</p> <p>○利用者調査の反映</p>	<p>-----→</p> <p>○利用者調査の実施</p>	<p>-----→</p> <p>○利用者調査の反映</p>